

<対策のポイント>

国の重要政策の推進や現場課題の解決に資する研究成果を創出し、社会実装を加速するため、産学官が連携して取り組む基礎研究及び実用化研究を支援します。

本事業は、原則として、研究コンソーシアム（共同事業体）で応募していただきます。

※イノベーション創出強化研究推進事業及び本事業で採択された継続課題については、引き続き同事業の枠組みで支援します。

<事業目標>

研究成果の70%以上が、次のステージの研究や農林水産・食品産業の現場において普及・活用 [令和9年度まで]

<事業の内容>

1. 基礎研究ステージ

農林水産・食品分野での社会実装を目指す革新的な研究シーズを創出する基礎研究を支援。

①基礎重要政策タイプ

みどりの食料システム戦略や輸出戦略など国が掲げる**重要政策を解決するための研究シーズを創出する研究。**

②研究シーズ創出タイプ

農林水産業・食料産業の発展につながる**革新的な研究シーズを創出する研究。**

2. 開発研究ステージ

基礎研究ステージ等の研究成果を社会実装するための実用化研究を支援。

①開発重要政策タイプ

みどりの食料システム戦略や輸出戦略など国が掲げる**重要政策を解決するための研究。**

②実用化タイプ

研究成果の商品化又は事業化などにより収益化を目的とする**民間企業発の研究。**

③現場課題解決タイプ

地域ブランド品種育成や地域栽培条件に応じた栽培体系の構築など**公益性の高い現場発の研究。**

④病害虫防除対応タイプ

対応しなければならない農産物の病害虫防除に対する研究。

⑤「知」の集積と活用の場発の優良提案支援タイプ

「知」の集積と活用の場の研究開発プラットフォーム発の優れた研究シーズを基にした研究（支援額を拡充）。

<事業の流れ>

国 交付（定額）

生物系特定産業技術
研究支援センター

委託

民間団体等
(公設試、大学を含む)

<事業イメージ>

基礎研究ステージ

開発研究ステージ（※1）

基礎重要政策タイプ

・3,000万円以内/年 × 3年以内



国的重要政策を推進

開発重要政策タイプ

・3,000万円以内/年 × 5年以内



地域・現場の課題を解決

研究シーズ創出タイプ

・3,000万円以内/年 × 3年以内



実用化タイプ（※2）

・3,000万円以内/年 × 5年以内
・代表機関は民間企業など



現場課題解決タイプ

・3,000万円以内/年 × 5年以内
・代表機関は公設試など



病害虫防除対応タイプ

・3,000万円以内/年 × 5年以内



「知」の集積と活用の場発の優良提案支援タイプ

・5,000万円以内/年 × 3年以内

社会実装

優れた研究成果を創出した
研究課題は、移行審査により
次のステージへ優先的に採択
することで、シームレスな研究が可能。

※1 緊急に研究の実施が必要とされる事由が生じた場合、緊急対応課題研究を実施。

※2 開発研究ステージ「実用化タイプ」において、参画する民間企業にマッチングファンド方式（自己資金やVC出資額の2倍まで補助）で支援。

※3 「チャレンジタイプ」及び「若手研究者応援タイプ」は、令和8年度の新規採択無し。

[お問い合わせ先] 農林水産技術会議事務局研究推進課 (03-6744-7044)